



# NAGA SUKI



一般社団法人 長崎青年会議所

Junior Chamber International Nagasaki

To provide development opportunities that empower young people

〒850-0874 長崎市魚の町3-21 (マリンハイム長崎202)

TEL 095-825-2709 / FAX 095-822-5399

E-mail: office@nagasaki-jc.jp

発行 | 2020年度 渉外広報委員会

発行日 | 2020年11月

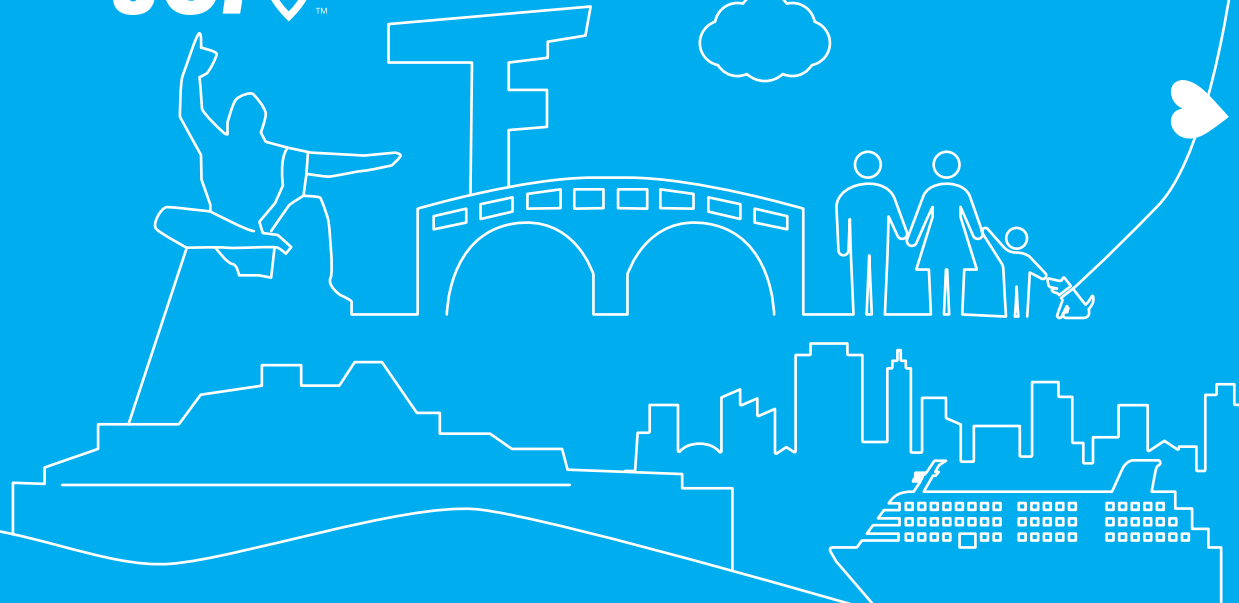
<http://www.nagasaki-jc.jp>

長崎青年会議所



# NAGA SUKI

ひとを創り、まちを創る  
長崎を愛する青年の学び舎



はじめまして、私達は  
一般社団法人長崎青年会議所です。

## SANTA RUN IN NAGASAKI

病氣と闘う子どもたちへ笑顔をお届けするため  
1,000人を超える参加者が集い、  
サンタの衣装を身に纏って街中をウォーク&ラン！  
長崎のまちを真っ赤に染め、もうすぐクリスマスというムードを  
参加者と市民が一体となり引き上げることができました。  
又、ゴール後はみんなでアフターパーティ！  
カジサックやよしお兄さん、他長崎で活躍する  
たくさんのゲストがきて大盛り上がり！



NAGA  
SUKI♥

01

長崎というまちに住み暮らし、  
この大好きな長崎がより良くなるために  
自らで考え事業を構築し、  
様々な活動を行っている青年の集まりです。  
私達の活動の一部を是非ご覧になって下さい。



後日、参加費や企業からの  
協賛金からなる収益金の一部を  
クリスマスプレゼントに変えて、  
病氣と闘う子ども達へ届けてきました。  
又、児童養護施設へ寄付金を届けました。  
病院でプレゼントを届けた際には、  
子ども達もご両親も笑顔で大喜び！  
とても素敵なチャリティーイベント  
となりました。

02

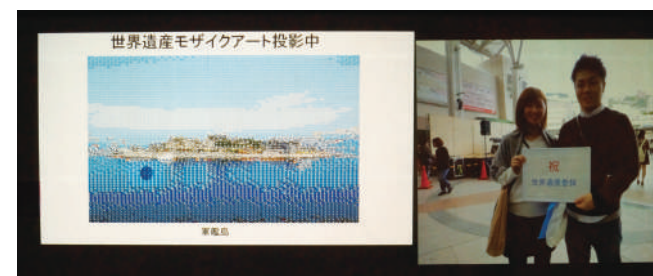
ながさきみなとまつり

毎年夏に開催されているながさきみなとまつり。長崎青年会議所では来場者に楽しんでいただけるようにオリエンテーリング形式のウォークラリーや竹水鉄砲作りなど様々なイベントを企画し開催しています。その他にも、夜の打上花火の際の警備活動やECOステーションのゴミの仕分け作業など関係諸団体と連携しながらボランティア活動を行っています。



平和の灯

平和祈念式典前夜となる8月8日に、市民が平和への祈りを込めたメッセージを書き込んだキャンドルを会場いっばいに散りばめ灯すことで、原爆で亡くなった多くの方々に慰霊し、一人ひとりが原爆の惨禍を決して忘れることなく平和の尊さを継承していくために開催される市民参加型の行事です。準備、警備、撤収作業のお手伝いとして毎年参加しています。



世界遺産モザイクアート  
～みんなの笑顔でアートを描こう～

2015年12月6日グラバー園において開催したモザイクアート。市民アンケート調査を行った結果、歴史のまち「長崎」の魅力を広く発信してほしいという多くの意見を受けて市民参加型のイベントとして行いました。明治日本の産業革命を長崎の新たな魅力の一つとして発信していくために、長崎に対する想いを書いていただいたボードと共に写真を撮り、集めた2,000枚の写真で8遺産のモザイクアート作成し、市に寄贈しました。

毎年開催される冬の風物詩、「長崎ランタンフェスティバル」長崎青年会議所では手作りランタン体験コーナーを実施し市民や観光客へ無料で手作りランタンを作ってもらいプレゼント。他にもピクチャーコーナーでの記念撮影など、参加者からはいつも弾ける笑顔がこぼれる素敵な事業です。

## 復興支援

長崎は1982年7月「長崎大水害」という未曾有の災害に見舞われ、その時は全国各地の青年会議所から多大な支援をいただきました。その経験から長崎青年会議所では阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震復興支援などの各地で発災する災害復興支援に対し迅速に行動を行っています。

### 阪神淡路大震災

1995年、近畿地方で発生した震災に対し、長崎青年会議所も支援に駆けつけました。理事長を始め、全メンバーがすぐさま立ち上がり一丸となって動きました。又、救援物資の発送や街頭募金活動など、今できることを考え迅速かつ長期的な支援にあたりました。

### 東日本大震災

2011年3月11日に発生した震災。長崎青年会議所ではメンバーを募りこの災害に対し現地へ赴き炊き出しや瓦礫の片づけなど今できることに全力で人的支援に努めました。又、長崎の地においても年間を通じた街頭募金や救援物資の援助をはじめ、11月には「東北復興支援祭」を開催するなど復興支援に全力で取り組みました。



22日 第二便へ向けての梱包作業



## 復興支援祭

2011年11月19日から2日間にわたり「東北復興支援祭～長崎からできること～」を開催しました。現地へ赴いての人的支援や長崎での街頭募金を行う中で、まだ長崎からできることはないかと当時の理事長の思いのもと異例の特別会議体制を敷き、短い準備期間の中で長崎青年会議所メンバーが一丸となって取り組みました。当日の物産ブースでは、東北から取り寄せた名産品を販売、飲食ブースや縁日コーナー、ステージイベントなど様々な催しを揃え多くの来場者に参加していただくことができました。支援祭で出た収益金は復興支援金として現地へお送りしました。



この事業は長崎青年会議所単独での開催で準備から実施まで異例づくめで非常にタイトでタフな事業となりましたが、全てのメンバーが一丸となり全力で取り組んだことで、当日は来場者の方はもちろん、長崎青年会議所メンバーからも喜びと達成感で多くの笑顔がこぼれた2日間でした。





～ひとを創る～

## ながさき100km徒歩の旅 「生きる力の醸成」

地域の子どもは  
地域で育てる

『ながさき100km徒歩の旅』は、我が子の成長を願うならば、地域全体の子どもの成長がなければ我が子の成長もない。地域の子どもを自分の子どもと考えて「地域の子どもは地域で育てよう」という熱い想いにより始めました。

自ら生きる  
力を学ぶ

『ながさき100km徒歩の旅』とは、小学4～6年生が長崎市近郊を、4泊5日かけて100kmもの道のりを歩き抜く事業です。この旅を通して、子ども達は仲間と助け合いながら友情や他人との協調性を養い、自ら課題を見つけ学び、問題を解決するといった『生きる力』を育むことができる事業です。

大きな支え  
ボランティア

この事業は多くのボランティアの方々の方々の力添えで実施されています。なかでも大学生スタッフの皆さんの力は大きなものがあります。事業本番も参加する子ども達に寄り添い、子ども達の成長のために何をすれば良いか常に考えて行動します。ですので、100km徒歩の旅では大学生スタッフの皆さんの育成にも力を注いでいます。

苦労から学ぶ  
成功体験

苦しいことや辛いことは誰も好みません。皆さんは子供たちが限界を越えて歩いてる姿、泣いている姿を見たことはありますか？大学生が本気になって子ども達の将来のために励まし、叱っている姿を見たことはありますか？ながさき100km徒歩の旅では毎日「成長」の瞬間に遭遇します。親元を離れ、苦しくも楽しい5日間を仲間と一緒に乗り越えた子ども達はとてもたくましく成長し帰ってきます。そのような貴重な体験のできる事業です。

この事業は、内閣府が選ぶ、子どもや若者を育成支援する活動を行っている団体や個人を対象に、とても参考になる事例を紹介する「チャイルド・ユースサポート章」に選出されました。



## 長崎JC大運動会

長崎青年会議所では会員間の交流を図る事業も行っています。地域変革運動へ邁進する同じ志を持った仲間同士がスポーツなどを通して親睦と絆を深め、更なる団結力を生み出せる様に交流を深めています。



このときは普段の活動する班の垣根を越えて「全力で熱くなれ」をテーマに綱引きなどのスポーツを通し、笑いあり、涙ありと本気でぶつかり合いました。

## 福祉・教育

～みどり棟夏祭り、春の遠足～

1976年に開始して以来、長きにわたり継続されている「みどり棟」の社会福祉事業。「市民意識のサイドから、誰もが持っている美しい心・愛する心によって成し得る奉仕と善意の輪を、メンバー及び市民の間に広げる事を目標に」という計画に沿って、市内各所の福祉施設や団体を訪ね、勉強会を重ねる中で国立療養所「みどり棟」にスポットを当てたことにより始まりました。重度の障害を持つ子ども達だが、別の面から見れば心身の発育段階の途中で発達が停滞しているだけで、訓練などにより次の段階へ進んで行く可能性を持っているとも考え、この子ども達が愛情と教育を受ける権利においては健常児と何ら変わりはないはずでありながら、世間からは異様な目で見られることがあり、そして子ども達の殆どは自動車やバス、船などの乗り物のことを本や話で聞いただけで実際に見たことがなく、夏と冬の自宅への帰省、春の遠足が夏の海水浴に限られていました。その遠足さえも平日ということで指導員が足りず満足に行えない現状を知った長崎青年会議所は、一般社会との関わり合いを増やし、障害を持つ子ども達の生きる権利を広く社会に認識させたいと立ち上がりました。福祉が整ってきた現在でも、夏祭りのお手伝いなどとして積極的に参加させていただいています。



## 家族例会

長崎青年会議所は月に一度メンバーが一堂に会し活動理念の統一や報告をする機会を設けています。通常はメンバーのみで行われますが、このときはメンバーの家族を招待し、普段仕事やJC活動を行う中で支えてくれている家族へJC活動の内容をより知っていただき感謝の気持ちを伝える家族公開例会を行いました。例会第1部では厳粛に例会を執り行い、第2部では家族や子ども達と一緒にBBQや凧上げなど思いきり楽しんだ1日でした。

## ～少年少女よ太志を抱け～

急速なグローバル化や情報技術の進展により社会が大きく変化し価値観が多様化する中、この長崎が変化の時代を乗り越え、「個」が生き生きと活躍するまちへと成長するためには、今後の未来を担う若者を日本や世界の変化に柔軟に対応し、まち全体を大志をもって牽引できる人財になるよう育成することが必要と考え開催されました。参加した子ども達は、日頃体験できない議場に入る体験などをしたことで、長崎の名物や観光について新たな価値を発見し誇りとしていただくことができました。又、将来自分がどうなりたいのか、夢や方向性を考えていただくことができました。保護者の方も、親子で共に長崎のことを学び考える機会を持てたことを貴重な経験と捉え、子ども達が長崎をより好きになったことを喜ばしく感じていただくことができ、子ども達の未来を考える機会になりました。



地域と共に乗り越え、  
 地域を支えていく活動をしています。  
 これからも、市民のニーズや課題に向き合い運動を  
 展開致します。

## 新型コロナ対策

### 新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

2019年12月、中国武漢市で発生し驚異的なスピードで全世界へと感染が拡大したといわれる、「新型コロナウイルス感染症」、2020年には日本でも猛威を振るい、同年5月には全国へ緊急事態宣言が発令され、経済、医療など多方面へ多大なる影響を及ぼしました。長崎青年会議所では地域へ向け今何ができるのかを考え、マスクの寄付や消毒液の無料配布、不足に悩んだ献血活動などを行いました。



## 中島川石橋群復興

### 中島川石橋群復興(1982年・8月)

1982年、長崎大水害により多くの市民が被災し、例外なく青年会議所メンバーもほとんどが水害の被害を受けた中で、自分たちは今何をしなければならないのか、いや、何ができるのかと考え中島川清掃に立ち上がりました。惨状を目の当たりにするにあたり、「ここを長崎大水害の復興の象徴、発火点とすべく中島川石橋郡を復興させたい。そのためには組織のルールや予算を変更してでも取り組む覚悟で行う」と決意。24日から3日間は水害で流出した中島川石橋郡の石を川底より回収。その一方で、周辺住民にアンケート調査し、石橋復元への住民意識が高いことを知り、復元にあたり防災面の問題と市民の声を踏まえた意見を集約して石橋郡の復元を市へ要請しました。



## バブル成長期

### 中島川大清掃

1973年8月、緊急かつ重要な問題として取り上げた「ゴミ問題」に対し、「みんなで長崎を美しく 中島川にめだかと花を」をスローガンに中島川大清掃を行いました。周辺自治会、各種団体、一般市民へ根気強く呼び掛け、36団体含む10,000人が参加。その結果、賑橋から西山高部水源地までの11区間は一日で見違えるほどきれいになりました。ここには長崎青年会議所のボランティア精神がしっかりと息づき、のちに今なお続く市民大清掃へと発展した事業となりました。



## 戦後復興

### ちり箱設置(1953年2月戦後復興期)

荒廃し何も無い長崎のまちの戦後復興の足掛かりにすべく「街をきれいにしましょう」と書かれたちり箱を市内各所へ50個設置。初めは単に「ゴミ箱が街に少ないから」と動き出した事業だったのかもしれないが、本当の目的は単なる設置のみではなく、今後国際文化都市、そして観光都市として恥ずかしくない長崎の実現のためにあらゆる手段をもって運動が展開される誘因になることを期待する」として当時の先輩方が実施しました。



### 一日里親運動

1957年10月、戦後間もない長崎に、かねてから里親運動を強力に推進していた長崎青年会議所はマリア園、浦上学園、明星園、浦上養育園の子ども達20名を各々の会員宅に分宿させ、一緒に楽しい一日を過ごした事業です。これはその後の里親運動に多大な反響を呼び起こした事業となりました。普段と異なる一日を過ごした里子にも、受け入れた里親にとっても貴重な一日となったとの記述が残っています。



## 長崎青年会議所の概要

青年会議所(JC)は「明るい豊かな社会」の実現を理想とし、  
次代の担い手たる責任感を持った20歳から40歳までの青年の団体です。  
青年は人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、  
個人の意思によりその居住する地域の青年会議所に入会できます。  
長崎青年会議所は1952年12月、戦後間もない長崎の再建を目指し、  
将来の長崎を担ってゆくべき若き社会人、経済人として自己完成を目指し、  
地域社会へ還元してゆくという趣旨で発足されました。  
「明るい豊かな社会」の構築を念頭に置いて、  
活動を行ってこられた多くの先輩方の意志を脈々と受け継ぎ、  
愛する郷土長崎のために、これからも地域が求める時代のニーズに対し、  
自らで考えながら地域貢献活動へ取り組んで参ります。

# NAGA SUKI

みんなが集まり、学び、共に成長する。  
そんな機会がたくさんあります。

今まで仲間と共に築いてきた長崎青年会議所。  
地域が抱える課題について仲間と考え、様々な事業を実施しています。  
仲間が多ければ多いほど、大きな力が生まれると信じています。  
私達と一緒に未来の長崎を築いていきませんか？

## 3信条・理念

青年会議所運動とは、若い人々が集まって自己啓発・修練を行なう場であり、培われた力を用いて地域社会にサービス(奉仕)することである。そして、そのトレーニング・サービスを支える力として、会員全員、同志を貫くフレンドシップ(友情)がある。



### ● 入会について

ホームページやSNSで私達の活動の様子を見ることができます。  
是非、ご覧ください。入会につきましては、まずは仮入会員として、  
現役会員が丁寧にサポートさせていただきます。

➔ 背表紙にお問い合わせ先を記載致しております。  
お気軽にお問い合わせ下さい。





## メンバーの声



吉田 宗由 君 (2007年度入会)  
㈱吉宗 代表取締役社長

現在、在籍14年目となり、2020年度でついに卒業を迎えることになりました。入会した当初は、長崎県内外に友人ができたらいいなあという考えでしたが、いろいろな先輩方と交流をさせていただき、未来を担う子ども達にどんな長崎を残せるだろうかと考えるようになりました。経済優先なのか、福祉優先なのか、様々なご意見、お考えがあるかと思いますが、何事も実現するには、まず人間力としての勉強が大切だと思います。修練を通じて自己の能力を高めることが長崎青年会議所ではできません。皆様のご支援をどうぞ宜しくお願い致します。



山口 知宏 君 (2013年度入会)  
㈱アドミン 代表取締役

私は20歳のときに起業し、24歳で長崎青年会議所に入会しました。青年会議所はリーダシップとは何かを学び、まちづくりを通じて知識・人脈・経験を得ることができる私にとっての唯一無二の団体だと思っています。長崎青年会議所の活動で得たものを社業に活かしながら20代をひた走り、現在長崎県初となる東京証券取引所への上場を目指しています。30代のJC活動も卒業まで真剣に取り組む、JCと社業を通じて長崎の発展に貢献できるような人間になってみせます！一緒に活動をできる新しい仲間の入会をお待ちしています。



鮎川 愛 君 (2016年度入会)  
虎ノ門法律経済事務所  
長崎支店(弁護士)

私は県外出身者です。知り合いもない長崎で働くことになり、まずは同世代の友人を作りたいという些細な思いから入会しました。家庭と弁護士業とJC活動を両立させることは、ときに大変だと感じることもありますが、それ以上に、年齢や性別、職業、考え方も違うたくさんの仲間から多くの気づきと学びを得られる機会があり、今では本当に入会して良かったと思っています。入会していなければ、日々の忙しさの中で自己成長など考えもせずに生活していたと思います。多くの貴重な機会が存在する長崎青年会議所に、一人でも多くの仲間が加わっていただけると嬉しいです。



泉 翔太 君 (2016年度入会)  
㈱エフ・ソルト 執行役員

私は九州各地の飲食店へ「食ベログ」や「Retty」のグルメサイトの営業をしております、普段長崎に居ないため例会や事業、地域貢献活動があるときに日程調整をしながら参加をしています。会社の代表ではないので入会当初はスケジュールの管理が難しく悩んだこともありましたが、長崎青年会議所の先輩方や現役メンバーと交流を深めることで多くの学びがあり自己成長や本業にも繋がっています。会社勤めの方でもやる気ひとつで楽しく活動できる団体です。僕らと一緒に長崎のために活動してみませんか。是非お待ちしております。



土井 あかり 君 (2018年度入会)  
㈱ライフプラザパートナーズ

2020年で入会3年目の土井あかりと申します。11歳と6歳の2人の子育てに奮闘しながら活動しております。入会のきっかけは、子ども達に未来ある長崎を残したいとの思いからでした。又、私自身長崎で生まれ育ち、大好きな街のために何かまちづくり活動がしたいと思っていました。入会したことで私にもできることを見つけることができ、同じ思いを抱いたたくさんの仲間ができました。皆さんも仲間とともに明るい長崎を目指し、是非一緒に活動しましょう！

## OBからのメッセージ



林 敏幸 先輩 (1986年度卒業)  
㈱会楽園 会長

私が青年会議所を卒業した翌年から、長崎新地中華街では旧暦で正月を祝う中国の「春節祭」を1993年まで6回開催しておりました。そんな中、1990年に長崎県博覧会が開催され大きな賑わいをみせましたが、その反動で翌年以降は観光客が激減しておりました。

そこで危機感を持った商工会議所や市役所から連絡をいただき、長崎の活性化のために何度も会議を重ね、「100年続く祭りにしよう」を合言葉にチャレンジすることとなったのが現在の「長崎ランタンフェスティバル」の始まりでした。

市の計画では中華街の枠を超え、アーケード商店街や観光通りなどにも拡大してほしいとのことでしたが予算が全く足りず、そこで長崎青年会議所の先輩であり商工会議所会頭や観光協会会長も務められている方のもとを訪ね概要を説明したところ、即答で「全面的に協力をするので何も心配せず、すぐに実行委員会を立ち上げなさい。」とのことでした。その後も浜市アーケードにも説明に行ったときには、「装飾の色合いがアーケードには似合わない」や「バレンタイン商戦と重なる」など難色を示されていましたが、情熱を持ち何度も足を運ぶごとに長崎青年会議所の先輩方や会員が真剣に向き合い対応してくれた結果、「あなたがそこまで一生懸命いいうのだから一度やってみましょう。しかし不評だったら一度きりにしてほしい。」との条件でOKが出たのです。浜市の事務所から新地中華街まで繋がって成功を収めたとき、その友情に涙が止まらなかったことを鮮明に覚えています。

青年会議所で経験したCD(社会開発)、LD(指導力開発)を真剣に学んでいなかったら、現在のランタンフェスティバルはここまで発展していなかったと今でも感じています。



殿村 育生 先輩 (1991年度卒業)  
㈱カステラ本家 福砂屋  
代表取締役社長

私が入会した1978年は、万才町が踊町として戦後初めてオランダ万才を奉納した年でした。長崎青年会議所も万才町に事務局を構えた縁で、自治会の一員として長崎青年会議所会員が参加致しました。このときの奉納に関わったことには経緯がありました。

長崎青年会議所は1957年より20年来にわたり「くunchi問題」を研究し、「あすの長崎への提言」の中で問題提起し、「寄人制」による踊町の復活などを検討しておりました。万才町自治会役員の方々への丁寧な説明と懇請の末に、社会開発運動の一環として実現することになりました。くunchi参画における企画・立案・準備・実施についての権限と義務を万才町自治会より受けることになりました。

変化する時代のニーズに問題意識を持ち、異業種の会員同士が行政の方、学識経験者の方、住民の方とのコミュニケーションを図り市民意識の喚起を促すまでの若いエネルギーの傾注には、会員としての一個人の人生経験に大きく役立つものだと思信致します。一人でも多くの青年に長崎青年会議所で活動していただきたい。



藤岡 秀則 先輩 (2008年度卒業)  
㈱フジオカ 代表取締役社長

青年会議所は奉仕団体ではありません。様々な事業活動を通じて、企画力・指導力・調整力・文章力・判断力・説得力など、リーダーにとって必要な要素を学ぶ場であったと思返します。この団体での活動と会社経営は金銭的利益を伴うか否かの相違だけで、当時の活動が役に立っていると思う場面は卒業して10年以上経過している今でもしばしばあります。つまり地域のために何かをすることが、結果自分のためになったという機会でした。

私はこの団体がどこよりも素晴らしいというつもりはありませんが、私を含むその時々若者を熱くさせる仕組みが確実にあり、やった分だけ自分のアンテナが高く広くなったような気がしています。

仕事でも遊びでもないもうひとつ別の充実感、そして遊びだけでは得られない素晴らしい仲間が得られるはず。もし迷っているのであれば、是非思い切って門を叩いてみて下さい。20代、30代がとて面白く、充実したものだと思いますよ。

# 会員企業一覧

## 【建設業・建築業】

㈱アルス  
 ㈱石原和幸デザイン研究所  
 ㈱出硝子アルミ工業(有)  
 ㈱稲佐  
 (有)IMURA  
 (有)植田瓦工業  
 浦電機  
 大石工業  
 川添硝子(株)  
 ㈱川原工務店  
 木下直樹一級建築士事務所  
 九設工業(株)  
 ㈱建友社設計  
 小坂工業(株)  
 ㈱三工電機  
 (有)三太工業  
 ㈱信和  
 勝伸SP工業  
 ㈱大幸内装  
 大進建設(株)  
 TAISEI(同)  
 達美工業  
 田中住宅産業(株)  
 ㈱玉木建設  
 (有)中央塗料商会  
 ㈱柘植材木店  
 (有)常勝建工  
 ㈱当麻照光園  
 友岡冷機(株)  
 長崎ジーエス(株)  
 長崎電気(株)  
 ㈱長崎ベニア  
 ㈱那須建設工業  
 ㈱ヌリケン・プラス  
 ㈱浜野造園緑地  
 原口電気(株)  
 ㈱ビリジアン  
 (有)ファイン  
 不動技研工業(株)  
 古瀬鉄構(株)  
 ㈱松倉工業  
 ㈱松林建築設計事務所  
 ㈱マテックス  
 ㈱丸栄組  
 ㈱水樹

(有)南原金属  
 武藤建設(株)  
 山崎塗装  
 山電(株)  
 ㈱ライト建築設計事務所  
 ㈱リーバック

## 【製造業・卸業・小売業】

アシードホールディングス  
 アシード長崎支店  
 ㈱アクアポーター  
 安達(株)  
 有馬屋水産(株)長崎営業所  
 (有)阿波屋金物  
 ㈱石心  
 ㈱イシマル  
 ㈱石丸文行堂  
 ㈱異人堂  
 ㈱市丸  
 ㈱岩永金物店  
 エース出版長崎(株)  
 ㈱岡部栄太商店  
 オノウエ(株)  
 ㈱小野原本店  
 (有)オランダ屋企画  
 ㈱カステラ屋本家 福砂屋  
 加藤産業(株)  
 (有)かどや産業  
 ㈱鎌金商会  
 (有)上林商会  
 (有)くさの書店  
 (有)こじま  
 ㈱コブチ  
 ㈱サクセス  
 ㈱ささや  
 (有)三省堂印刷所  
 ㈱清水鋼材商会  
 ㈱商工印刷  
 ㈱城島  
 (有)末次材木店  
 ㈱スズキオート長崎  
 鈴木服装(株)  
 (名)寿美屋貞住商店  
 ㈱すみや  
 (有)正文社印刷所  
 大長崎商事(株)  
 (有)高野屋  
 (有)タケダ写真機店  
 ㈱中央寝具  
 ㈱チョープロ  
 (有)近金果実店

長機コート(株)  
 ㈱テヅカ  
 東建リース(株)  
 (有)長崎新光ガス  
 長崎トヨペット(株)  
 ㈱中の家旗店  
 (有)南陽リース  
 西九州トヨタ自動車(株)  
 節句人形・盆提灯だいたう  
 (有)ネコス長崎  
 ㈱梅月堂  
 (有)博多屋武道具店  
 ㈱浜屋百貨店  
 卸問屋 樋口玩具  
 ㈱フジオカ  
 ㈱藤木博英社  
 ㈱富士商会  
 ㈱文明堂総本店  
 本田商會(株)  
 ㈱ホンダ四輪販売長崎  
 ホンダカーズ長崎出島店  
 ㈱マゴオリ  
 ㈱マツヤ産業  
 ㈱まるなか本舗  
 ㈱三ツ輪商事・炭焼みつわ  
 ㈱みろく屋  
 ㈱安中集栄堂  
 ㈱わらく

## 【教育・福祉】

ざぼんちゃん(株)  
 (学)青雲学園  
 ㈱トラネス  
 長崎進学センター  
 (福)日輪会  
 特別養護老人ホームかたふち村  
 (学)平成国際学園  
 長崎医療こども専門学校  
 長崎情報ビジネス専門学校  
 (同)FULL LIFE  
 (福)みのり会  
 (学)山口学園 長崎公務員専門学校

## 【医療】

稲澤歯科医院  
 (有)エム アンド エム うおのまち薬局  
 (医)さくらスマイル会村橋歯科診療所  
 そえじま歯科医院  
 田口歯科クリニック  
 にしの歯科クリニック  
 (有)にんじん堂薬局 オリーブ薬局

(医)博和会  
 愛宕病院  
 (有)泰栄メディカル ひまわり薬局  
 (医)誠歯科 藤井歯科浜町診療所  
 (医)松谷歯科医院  
 (有)山形薬局

## 【金融業・保険業・不動産業】

(有)イケダ興産  
 ㈱オールラインズ  
 オリックス保険コンサルティング(株)  
 ㈱かねやす  
 ㈱Signpost不動産  
 ㈱坂本興産  
 ㈱十八親和銀行  
 ㈱西彼酒販不動産  
 (有)総合保障センター  
 ソニー生命保険(株)  
 ソニー生命保険(株)長崎LPC第1支社  
 ソニー生命保険(株)長崎LPC第2支社  
 ㈱ソフィア・ウイング  
 (有)タカギ商会  
 (有)高木ビル 万才町パーキング  
 (有)田崎建設  
 ㈱トラスティ建物管理  
 中村倉庫(株)  
 (同)長崎溝江商會  
 ㈱ニシセン  
 日新火災海上保険(株)長崎サービス支店  
 プルデンシャル生命保険(株)福岡第四支社  
 ㈱保険ステーション 長崎中央支店  
 ㈱三上住宅  
 (有)安田エム・ケイプライム  
 山口不動産(有)  
 ライフナビパートナーズ(株)  
 ㈱ライフプラザパートナーズ

## 【専門サービス業】

(同)IMS  
 (有)アッスル  
 あべ司法書士行政書士事務所  
 (弁)アロー&グッドループ長崎オフィス  
 石橋和夫税理士事務所  
 一ノ瀬小川税理士事務所  
 浦中勝美司法書士事務所  
 (有)おしぼりながさき  
 数昌晃司法書士事務所  
 かわはら行政書士事務所  
 九州文教サービス(株)  
 協同商事(株)  
 ㈱クリーン・マット

㈱サンケイプランニング  
 J-Rent(株)  
 ㈱創見  
 大日物産(株)  
 ㈱ツカネクリア  
 椿イメージングソリューションズ(株)  
 ㈱童話館  
 ㈱中川白蟻 長崎支店  
 ㈱長崎ケーブルメディア  
 長崎文化放送(株)  
 長崎放送(株)  
 (税)中央総合会計事務所  
 土地家屋調査士法人寺岡事務所  
 虎ノ門法律経済事務所 長崎支店  
 鳥巢会計事務所  
 ㈱永田会計  
 なかむら総合法律事務所  
 濱村俊介税理士事務所  
 ㈱パールドライ  
 弁護士法人福田・木下総合法律事務所  
 フォトスタジオ きら美  
 ㈱プラスワンサービス  
 Flower shop 花楽  
 ㈱松茂  
 税理士法人 松本総合会計  
 峰調査測量(株)  
 moku hair  
 山下司法書士事務所  
 湯口司法書士事務所  
 ㈱ラッキーネットワークサービス  
 ㈱和広エージェンシー

## 【飲食・宿泊】

㈱アクアグループ  
 (有)UNEQUALED いざか屋 月の燈  
 ㈱稲佐山観光ホテル  
 (有)エス・ケイ・フーズ  
 ゑびす屋(株)タケトシ  
 ㈱エフ・ソルト  
 (有)エムワイグループ Forx.MOVE  
 ㈱会楽園  
 (有)ガスライト観光  
 洋麺屋ピエトロチトセピア店  
 Café BARU  
 (有)串乃屋 めがね橋花ござ  
 SPACE NOB'S  
 (有)中国菜館 慶華園  
 サカエバー  
 ㈱坂本屋  
 Salon de Dejima  
 ㈱四海楼

スナックLegorith  
 中国料理 Red Lantern  
 ㈱ツル茶ん  
 ㈱長崎スカイホテル ホテル長崎  
 ニュー長崎ビルディング(株)  
 ホテルニュー長崎  
 (有)はくしか 西九州酒類販売(株)  
 Piano Lounge 華音  
 Brotherhood  
 Bar mahana  
 (有)吉宗  
 アマテラス  
 ㈱料亭一力  
 ルークプラザホテル

## 【運輸業・公益事業】

朝日産業交通(株)  
 ㈱朝日タクシー  
 観光タクシーグループ  
 観光タクシー(株)  
 (有)共和タクシー  
 キングタクシー(株)  
 中央タクシー(有)  
 日光タクシー(株)  
 光・日光タクシーグループ  
 元船産業(株)  
 平和タクシーグループ  
 (有)明星タクシー  
 森産業交通(株)

## 【IT・情報サービス業】

㈱アドミン  
 ㈱カナル  
 ケービーソフトウェア(株)  
 ㈱コネコネ  
 ㈱デュアルキーシステム  
 (有)森下情報システム

## 【行政・その他】

高野山真言宗 弘仁寺  
 正覚寺  
 (宗)禅林寺  
 長崎市議会  
 長崎県庁